

御協力ありがとうございました

1月11日(日)に、本校入学者選抜学力検査を予定どおりの日程で実施しました。当日は雨雪模様でしたが、集合や下校の際には晴れ間が見られ、受検者の心を温め、応援しているようでした。検査を実施するにあたり、全生徒が心を込めて校内清掃や会場設営に臨み、「後輩を迎えるために…」という気持ちが検査会場を輝かせていました。また、9日から13日までは部活動の実施に制限をかけることになり、特に大会等を控えた生徒及び保護者の皆様には不自由をおかけしました。さらに、当日の体育の検査では、寒い中、野球部、陸上競技部、バレーボール部、男子バスケットボール部、卓球部、女子テニス部の生徒が、立派に補助員の役割を果たしていました。朝から送り出してくださった保護者の皆様にも感謝申し上げます。

この5年間、本校への志願者数は増加を続けています。学校や部活動等での皆さんの活躍、校内外での日頃の生活における皆さんの振る舞い、オープンスクールや公開授業での皆さんの一挙手一投足に、多くの小学生が憧れを抱いている証だと思います。

がんばれ3年生！

先週から「受験シーズンになったな…」と感じるようになりました。「ありがたい自分」という未来へ向かう3年生の姿が頼もしく見えています。受験に向けた日々を充実したものにすることも、次の点について、御家庭でも御配慮ください。

1 規則正しい生活を心がける。

計画的に学習を進め、夜はできるだけ早めに休み、十分な睡眠をとるようにしましょう。朝から頭をすっきりとした状態にしておくことが大切です。

2 心身の健康に気をつける。

疲れは体調を崩す原因になります。疲れがたまると抵抗力が弱くなり、病気になりやすい状態になります。体調を整えた上で、学習に打ち込みましょう。

3 (保護者の方は)子どもを特別扱いしない。

勉強に懸命に取り組んでいるお子様を見ると、それに集中できる環境を整えてあげたいと思うのが親心です。しかし、過度の配慮はお子様が無用なプレッシャーを与える場合もあります。受験だからといって特別扱いしないことが、この時期に求められる大切な姿勢のようです。



公立高校学力検査 特別選抜まで あと4日 一般選抜まで あと25日

がんばれ、3年生！ 互いに支え合って日々を充実させましょう！

また、間もなく1年間の学習のまとめの時期となり、10日後には後期考査が控えています。1、2年生の皆さんも同様のことを心がけ、考査に臨みましょう。

2月



2日(月) 後期考査(1日目)		16日(月) オンライン交流授業(2年生)
3日(火) 後期考査(2日目)		社会科「函館×長崎 地域の在り方」
4日(水) 実行部会		17日(火) 公立高校一般選抜(1日目)
10日(火) 教育研究協議会「冬」		18日(水) 公立高校一般選抜(2日目)
11日(水) 建国記念の日		23日(月) 天皇誕生日
12日(木) 生徒集会 心の健康相談③		25日(水) 学校評議員会
13日(金) 育友会理事会		27日(金) 授業参観・育友会



附中生の「こえ」を大切にする生徒総会

1月22日（木）、生徒総会を行いました。開会にあたり、生徒会長の浜田葉名さんが、第78代生徒会スローガン「響」を発表し、「附中生一人一人が持つ考えや願いが周囲に伝わり、互いにより影響を与え合いながら学校をよりよくしていきたい！」というこの言葉に込めた思いを語りました。そして、その実現のために、目指す附中生の3つの姿を提案しました。



〈第78代生徒会が目指す附中生の姿〉

- 互いの意見を尊重することで、誰もが意見を発信しやすい環境をつくることのできる附中生
- 物事に主体的に取り組み、その言動から周囲へよい影響を与える附中生
- 協力する姿勢を大切にし、集団の中で自分の役割を果たすことのできる附中生

(スローガンの補足)

ひらがな表記にした「こえ」には、音声にならない心の中の考えや理想も含んでいます。

そして、「響」は、声を発することだけではなく、自他の「こえ」に耳を傾けながら、互いの心に届く言葉や行動を重ねていくことを意味しています。

議題1 「令和8年度生徒会年間活動目標」について

本校の生徒会には6つの実行部があり、全生徒がいずれかの実行部に所属して学校生活の充実のために活動しています。活動に当たっては、常時活動をきちんと行いながら、月別に設定した活動目標の実現を目指して具体策を講じています。

議題1では、各実行部が今年度の反省を踏まえて設定した生徒会年間活動目標を基に、事前に学級から挙げた質問や意見に対して、その意義や意図を説明しました。いずれの部も、学級からの「こえ」に対して一つ一つ丁寧に回答書を作り、総会では要点を絞って理路整然と説明していました。また、学級からの意見を反映し、目標を修正した部があるなど、生徒会スローガンを実践する姿勢が現れていました。



議題2 「時間意識の向上を目指して」について

時間を意識した行動ができることは、日常生活の安定や学校全体の円滑な運営に直結するため、私たち自身が活動の見通しを持って主体的に動くことができるようになるために、「時間意識の向上」は欠かせないことです。また、時間を有効に使えるようになれば、授業への集中度や諸活動における質の高まり、学校生活全体の充実により影響を与えることも期待されます。そこで、議題2では、このことについて附中生全員で熟議し、一人一人が時間に対する意識を高めるべく提案されました。

まず、総会前の三度の学級討議の結果が各学級から発表され、それを基に、学校生活のあらゆる場面において、時間を意識した行動の指針になることば（約束事）に集約する話し合いを展開しました。

生徒会役員の方々は、何日もかけて細部にわたり準備を整えました。討議の際は、右の写真のように意見や話し合いの進行をスクリーンに映し、見える化を図っていました。また、議長を務めた3年生の田中彰さんと筒井美羽さんは、意見を整理しながら、多くの意見を引き出すよう立派に進行しました。

フロアの皆さんは周囲と協議する際によく話していて、発言はなくとも、それぞれの時間意識が向上する総会となったに違いありません。



この総会での学びを受けて、「今の自分」、「相手の時間」、「先（次）の行動」の3つのことを考えて、時間の使い方を上手に判断する皆さんの姿を見るのが楽しみです。期待しています！